

●第2常設展示室

小堀進と水彩画の魅力

会期: 2025年4月11日(金)～7月2日(水)

潮来町(現・潮来市)出身の小堀進(1904-75)は、水彩画家として初めて日本芸術院会員となった、茨城を代表する画家のひとりです。小堀進の没後50年にあわせ、代表作の数々と共に、同時代の水彩画家による作品を紹介します。

※都合により、出品作品が一部変更される場合があります。
※リストは展示順とは一致しません。

No.	作者名	生没年	作品名	制作年	材質・形状	寸法(縦×横)	備考
1	小堀 進	1904-1975	画室の一隅	昭和 7(1932)年	水彩・紙・額装	72.5×58.4	小堀昭氏寄贈
2			海	昭和12(1937)年	水彩・紙・額装	68×94.3	
3			冠水の跡	昭和16(1941)年	水彩・紙・額装	69.5×5.3	
4			驟雨	昭和22(1947)年	水彩・紙・額装	58×88	作者寄贈
5			美ヶ原高原	昭和30(1955)年	水彩・紙・額装	81×116	小堀真氏寄贈
6			三原山	昭和32(1957)年	水彩・紙・額装	60.5×91	小堀昭氏寄贈
7			夕照	昭和34(1959)年	水彩・紙・額装	86.8×123.1	
8			晨峯	昭和39(1964)年	水彩・紙・額装	85.1×121.7	
9			オンフルール	昭和38(1963)年	水彩・紙・額装	52×68.3	
10			トレド郊外	昭和39(1964)年	水彩・紙・額装	67.2×102.6	小堀真氏寄贈
11			錦秋	昭和46(1971)年	水彩・紙・額装	88×126	
12			山麓	昭和48(1973)年	水彩・紙・額装	95×143	
13			霞ヶ浦	昭和48(1973)年	水彩・紙・額装	67.5×102	
14			山	昭和49(1974)年	水彩・紙・額装	123.4×86	小堀真氏寄贈
15			虹	昭和49(1974)年	水彩・紙・額装	95.6×130	小堀昭氏寄贈
16	中西 利雄	1900-1948	ルーブルの庭	昭和 5(1930)年	水彩・紙・額装	45.5×70	
17			花	昭和 7(1932)年	水彩・紙・額装	75×55	
18			青衣	昭和15(1940)年	水彩・紙・額装	73×55	中西利一郎氏寄贈
19	富田 通雄	1901-1994	温室(目黒林業試験場)	昭和 7(1932)年	水彩・紙・額装	45.2×56	富田雅雄氏寄贈
20	荒谷 直之介	1902-1994	三人の像	昭和26(1951)年	水彩・紙・額装	97×67	
21	春日部 たすく	1903-1985	風花	昭和39(1964)年	水彩・麻布・額装	51×90	作者寄贈
22			ある日の夕映	昭和58(1983)年	水彩・麻布・額装	73×117	
23	互井 開一	1904-1967	岩の像	昭和27(1952)年	水彩・紙・額装	66×96	互井卓郎氏寄贈
24	酒泉 淳	1910-2006	曇日の海辺	昭和34(1959)年	水彩・紙・額装	75×106	
25	三橋 兄弟治	1911-1996	モンテプリオの古城	昭和51(1976)年	水彩・紙・額装	107×147.5	作者寄贈

●ロビー

〈彫刻〉					寸法(高さ×幅×奥行)cm		
1	オーギュスト・ロダン	1840-1917	三つの影	1898年頃	ブロンズ	200×180×110	
2	オシップ・ザッキン	1890-1967	恵みの木	1962-63年	ブロンズ	195×91×55	
3	木内 克	1892-1977	エーゲ海に捧ぐ	昭和47(1972)年	ブロンズ	226×53×44	
4	ジャコモ・マンズー	1908-1991	椅子にかけるエミー	1974年	ブロンズ	155×64×135	
5	エミリオ・グレコ	1913-1995	エストレリータ	1973年	ブロンズ	183×60×51	
6	リン・チャドウィック	1914-2003	坐る二人	1984年	ブロンズ	244×300×238	
7	土谷 武	1926-2004	作業台	昭和61(1986)年	コルテン鋼・軟鋼	93×190×70	作者寄贈